

8 介護施設等の利用者側への支援と受け皿の確保について

【問】

①介護崩壊に至らないよう、利用者側への支援と受け皿の確保に努めていただきたいと思います。(具体的に、老老介護、在宅介護のお宅をショートステイやサービス付き高齢者住宅で受け入れる、ホテルをショートステイ用に活用するなど。)

【答】

①自宅外でのホームヘルプサービス利用など、介護保険による居宅サービスが柔軟に提供できるようになっていることなどをケアマネージャーに周知し、利用者や家族が過大な介護負担を負わないよう介護サービスの確保に努めています。

また、緊急時の対応として、高齢者ショートステイ事業を柔軟に運用し、一時的な養護が可能となるよう検討していきます。

(介護保険課・いきいき高齢課 R2. 4. 28 回答)